

第Ⅳ期 5年次 第Ⅳ期の集大成、その先へ！さらに大きく前へ！

研究開発課題 「科学的思考力を持ち、ディスカッションができるリーダーの育成」

日立一高のSSHは、これからの国際社会において、よりよい未来を切り開くため、自ら学び、自らを成長させ、どこでも、だれとでも、理解・協力し、目標達成のため、根拠を持って話し合いを進め、グループをまとめあげる力を持った人材を育成します。

グループ・ディスカッションで進める「課題研究」に関する授業が充実

1年次

白堊研究Ⅰ

研究の仕方の基礎を学ぶ
統計学とICTスキルの習得



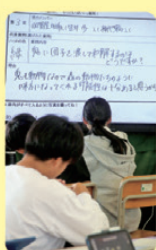
白研Ⅰ&総探ともに
ICTを活用



大学教員を講師に
招聘して実施する
「統計学講座」

総合的な探究の時間(1年次)

発表の仕方や質問力の育成
自己のキャリアにつながる探究



探究活動と発表
(質問力向上)



6色ハット思考法で鍛える質問力
～質問は、考える力の入り口です～

サイエンス科

白堊研究Ⅱ

- 生徒が自分で考えた科学的テーマで
グループ研究(数物化生地)
- 茨城大学工学系大学院生のチューター
- 1～2月の成果発表会で発表(ポスター)



成果発表会(インデクシング(全員):左、ポスター:右)



普通科

白堊タイム

- 生徒が文理9教科から自分で
選んだテーマでのグループ研究
- 1～2月の成果発表会で発表(スライド)



成果発表会(代表によるステージ発表:左、スライド:右)



3年次

サイエンス科

白堊研究Ⅲ

- 概要(Abstract)を英語で記した論文作成
- 成果発表会後の追加実験 ▶ 研究発表会で発表



各分野代表の
口頭発表

研究発表会(白堊研究Ⅲ)



白堊研究Ⅲ
ポスター発表

SSH研究発表会

普通科 & サイエンス科

- 白堊研究Ⅲ(数物化生地)、白堊タイム、科学系部活動、
附属中学校の代表による口頭発表
- 白堊研究Ⅲと附属中学校3年生によるポスター発表



質疑応答
も活発!

研究発表会(白堊タイム)

対話形式の
プレゼンも

「数学力育成講座」
「科学講演会」
「学会や研究発表会
への参加」
など生徒を伸ばす
取り組みがまだまだ
あります!